

冠名奨学金を推奨している財団

R.I財団は、あなたに、新ロータリー年度のスタートに当たって国際奨学金プログラムに冠名奨学金を寄贈することを考えてみてはどうか、と提案しています。冠名奨学金は、あなたの氏名かあなたの会社の名称のいずれかを冠し、奨学生に、1年間、海外で勉強する機会を与えるものです。あなたは、特定の国を指定することもできるし、奨学金の専攻分野を選ぶこともできます。詳細については、地区ロータリー財団委員に照会して下さい。

4つのテスト

1933年に、米国イリノイ州シカゴのロータリアン、ハーバートJ.テラーが、破産しかかっている企業を救済するために、この4つのテストを書きました。4つのテストは大変成功したので、後に、ロータリーが採択しました。テラーは、1954-55年度R.I.会長になった人です。

手ごわい仕事

「自由と真実を求めて闘いに出かけるとき、着飾ったりはしないでしょう」。

ヘイリン・イプセン

会員増強および拡大月間

8月は会員増強および拡大月間です。ロータリーの歯車を回転させ続けるために、もう少し何かできるときです。ひとりひとりに、私たちのクラブで充填されていない実業または専門職業に携わる知人について考えてもらいましょう。そして、その人にロータリーのことを話しましょう。私たちのクラブに1人入会するたびに、国際ロータリーが成し遂げることでできる業績は、何倍にも増えるのです。

8カ国語によるロータリーのテーマ

ロイス・アビー会長の1988-89年度R.I.テーマは、言語を問わず、ひとりひとりのロータリアンに、ロータリーにもっと直接参加する方法を考えるよう要請しています。8カ国語で次の通りとなります：

1. 英語: PUT LIFE INTO ROTARY-YOUR LIFE
2. スペイン語: PONED VIDA EN ROTARY: VUESTRA VIDA
3. フランス語: INSUFFLEZ VOTRE ENTHOUSIASME AU ROTARY
4. ドイツ語: ERFÜLLT ROTARY MIT NEUEM LEBEN-EUREM LEBEN
5. ポルトガル語: DE VIDA AO ROTARY: VIVA-O INTENSAMENTE
6. イタリア語: METTETE VITA NEL ROTARY: LA VOSTRA VITA
7. スウェーデン語: VITALISERA ROTARY GENOM DIN INSATS
8. フィンランド語: PANE PONTTA ROTARYYN-ANNA ITSESTASI



三条北ロータリークラブ週報

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

ロータリーに活力を—あなたの活力を

国際ロータリー会長 ロイス・アビー 第256地区ガバナー 榎内悌三郎

会長／梨本清一

幹事／今井克義

SAA／米山忠俊

例会日／火曜日 PM12:30-1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

例会日
1988. 10 . 25
累計 No 96
当年 No 17

行事：卓話「地域と日報」新潟日報三条支局長黒川雅順様

出席：本日の出席 40名中29名

先週の出席率 40名中35名 87.50%

先週のメークアップ：10月19日 三条RCへ 鈴木英友君

10月20日 見附RCへ 今井克義君 堀川正幸君 佐藤義英君 原茂之君
羽賀一夫君 本間茂男君 白崎哲男君 米山忠俊君 味方義一君
河井増雄君 樋口金占君 鈴木英友君 早川滝雄君 村山誠一君

10月23日 十日町北RC(20周年)へ 今井克義君 稲田憲治君
鈴木英友君 石川勝行君 堀川正幸君 斎藤正君

10月24日 三条南RCへ 芦田義重君

ビジター：三条RCより 藤村義彦君 大谷幸平君 石橋育於君 伊藤広一君 日戸平太君
堀川政雄君

三条南RCより 鈴木幸一君 馬場信彦君 豊田豊君 長谷川晴生君
吉田行雄君 佐藤英一君

会長挨拶：梨本会長

去る20日の見附RCとの合同コンペは如何でしたか。その日は、丁度中條会員ご母堂様のお通夜の当日でありました。先週の会長挨拶に私は、身近な人の死に遭遇してはじめて死の厳粛さに直面する、というお話を致しました。この1ヶ月間で、私は3人の身近な人の死に遭遇致しました。これはどういうことになるのかと、私もはじめて体験したわけですが、次から次へと喪の行事が重なって続くことになるわけです。中條家のお通夜の前日が五木家の初七日で中條家の告別式の翌日が妻の兄の三十五日法要でありました。人間がこの世で体験する苦難の中で愛する人と死に別れする苦難に勝る苦難はないと私は思います。失われた人間が取り戻されない限り、めされた者を真に慰め得るものは何一つないのです。死別による苦悩と悲哀は深刻であり持続します。時が経てば自然

と克服されるというのは正確に言うとは誤りだと思います。それは自然と克服されるのではなくて、克服するために大変な葛藤を繰り返した結果だと言った方が正確だと思います。愛する者の死に遭遇した時、人はまづ最初に衝撃を受けます。次に抵抗を致します。次に絶望し悲嘆を経、最後に本当に死んだんだという現実を受容します。その過程の中で喪の行事が用意されているのだなあと私は思いました。お通夜からはじまって葬儀、初七日、ふた七日…三十五日、四十九日、一過忌…。したがって、これら喪の仕事とは大変重要なステップだと思いました。「喪に服す」ということは、いつまでも悲嘆にあけくれているのではなく、その過程を一つひとつ踏みながら、自らが社会復帰（参加）していくための自立の期間である。と思ってもみました。人一倍多忙な中條会員が体調をくずさなければいいが、と祈るのみであります。

幹 事 報 告： 今井幹事

◇1989年1月23日～26日にシンガポールで開かれる規定審議会の制定案が参っております。又、地区ガバナーより規定審議会解説書購入依頼が来ています。

◇吉田RCより第4分区会長幹事会のご案内

日時 11月5日(土)PM6.30～ 会場 吉田町畔楼

◇三条RCより例会変更

※ご夫人同伴親睦例会

日時 11月9日(休)PM14.00～ 会場 富山県宮崎海岸 かしま荘

◇三条南RCより20周年記念誌の恵送が全員にありました。

◇十日町北RC20周年記念式典に斎藤 正君他5名が出席しました。

◇本年度の地区年次大会（新発田RC）席上会員増強優秀クラブ表彰（2位）を受けました。

◇11月15日の合同例会プログラムを全員に配布しました。

◇11月8日済生会病院大野畑分院院長伊藤慶雄先生ご講演の夜例会は6.30点鐘です。ご夫人同伴です。なお登録料無料です。

◇ソウル国際大会参加者は21名になりました。本日正式に申し込みました。

◇12月20日見附RCとの合同コンペでは完敗してしまいました。

ニコニコBOX：

中條耕二君 10月21日母の密葬儀には北クラブより、又梨本会長始め多数のご会葬を賜わり、心から感謝と御礼を申し上げます。尚11月12(土)厚生福祉会館10時30分より本葬の予定をしております。生前のご交宜に感謝して。

目黒宣行君 先日、担当しておりました新潟県警察歯科医会研修会が大盛況でした。

米山忠俊君 22日、23日家内と久しぶりに旅行しました。温海温泉に泊り友人夫婦と一緒に楽しんできました。記念に2口。

山崎勲君 先日の某会合では皆様方に色々お世話になりました。特に稲田会員の名司会で2時間半の時間が短く感じられました。大変有難うございました。

卓 話： 「地域と日報」 黒川雅順新潟日報三条支局長



7月に三条ロータリーさんで三条に来たばかりの印象を話しましたら後でこし間の悪い思を致しましたので本日は別の観点からお話をさせてもらおうと思います。三条に参りまして半年になります。支局は法務局の裏にあり、取材担当4人、営業3人で私は単身で来ております。三条の人達は非常に良く働き、活気のある街だと思いました。皆さんの動きが良く、細いグループが沢山あって良く活動されております。特にお祭りが多いと思いました。三条新聞さんは細かく追っておられますが、私どもはお高くとまっているのではなく、手が回らないのが現状です。半面、私たちの記事に対する反応が少ない所と思います。取材した方からの良く書いてくれたとか、書きすぎではないかとの抗議の電話です。又、こんな失敗もありました。県民スポーツ大会の日の駅伝のタイムを私たちがあまり区間記録を気にしたために間違ったタイムを書いたおり読者から電話をもらった時はびっくり致しました。それが読者からいただいた生の声でありました。取材に当たっては事故は警察の発表や社で調べて書く訳ですが偶然名前がいっしょであったりして思いがけないこともあります。特に少年の事件の記事は少年法61条に規制されているので注意をして扱わなければなりません。地域がせまいため町名を出したり、学校名を出したりしますと少年の名前がすぐわかり抗議を受けることがあります。社説の中で地域の特養ホームの例とかを紹介すると反論が来たりして、窓、私の視点の欄で読者が意見のキャッチボールをなさる。これは新聞の役割として大事なことであらうと思います。先日三条新聞さんにおいても三条人かたぎとか原発の論争を乗せておいででしたが地域と新聞ということでは非常に大切なこのと思っています。私達は事件等に追いかけているのが現状なので、今後事件のあった背景、まとめもの、それらに対する意見を投書でも結講ですのでどんどん出して欲しいと思います。皆さんから新聞を育ててゆくんだと思います。私達が知っているために言えないこともあり、又それぞれの専門家の目から見たらおかしいのではないかとと思われることがかなりあると思われますので、どしどし聞いていただいてもらいたいと思います。地域とともに新潟日報の紙面を育てていただきたいと思います。ありがとうございます。

卓 話： 「地域と日報」 黒川雅順新潟日報三条支局長

12月プログラム：

例 会 日	12月6日	クラブアッセンブリー	クラブ年次総会及ガバナー公式訪問準備
	12月13日	ガバナー公式訪問日（全員出席）	
	12月20日	クリスマス例会	詳細は後日決定
	12月27日	クラブフォーラム	

11月1日例会： クラブフォーラム

11月8日例会： 卓話 済生会大野畑分院院長 伊藤慶夫先生